



明日は投票日
これが最後の葉書です。L熊野活行

1. 330-A地区支援会 } 「これ誰のもの?」と
「...支援会」所有の不動産 } 尋ねられたら
どう答えるのが正しいのか

私はどう考えても「330-A地区が所有しています!」とは言えないのではないかと考えています。
もう少し分りやすく、「それでは誰のもの?」と端的に聞かれたら、「**1口5万円が出資した出資金拠出者の人達のもの**」と答えるのが正しいのではと思います。そこで、もし仮にその答えが正しいのだとしたら、それは言わずもがなの事ですが、「...支援会」が所有する、現在キャビネット事務局が置かれている不動産は、330-A地区の所有ではないという事になります。
もしそれが言うように、事実だとしたらこれは大変な問題です。

私はこの問題についてはメンバーの皆さんには隠すことなく**フルオープンでしっかりと情報を公開**しながら、本来あるべき形に戻す事をすべきだと思っています。



2. 会員における男女比65:35を目標に努力します。

近年経済社会の中で女性は著しい活躍をしています。そのような中、現在日本のライオンズクラブにおける女性会員は全体の11%、世界レベルでは26%ほどのようです。私は女性の進出がめざましいこの東京で世界の趨勢に先駆けて女性会員35%を目指したいと思います。



L熊野活行 長い選挙戦
今最後に言いたい事

私はホテルなどで飲食を伴うような集会は行いませんでした。
選挙事務所を設けるなどお金のかかる選挙はしませんでした。

元ガバナーと呼ばれる方々や毎年キャビネットで活躍されているような有力な人達の応援もお願いしませんでした。

これらの事は**330-A地区における選挙のあり様を変えたいと思ったからです。**

もしこれから選挙というガバナーの選び方が変わらないのだとしたら、後に続く方々の参考になるような、勇気を与えるような戦い方をしたいと思ったからです。この我々の方法がメンバーの皆さんに理解され、支持されるならば心ある人達にとっても積年の課題である「元ガバナーを含む、いわゆる有力者集団の影響」から開放され、それが330-A地区の方向性や人事その他に影響を与えようと思うからです。私は、私自身の具体的な政策や考え方を、私の発する言葉と、より理解していただくための活字で選挙戦を戦ってきました。

今最後の時、温かい言葉や励ましをいただいた多くの方々に心から感謝をし330-A地区の発展が実現できる事を願っています。皆さんどうもありがとうございました。

又、今回の選挙でも
無記名での卑劣な怪文書が出てしまいました!!

この怪文書についてどの様に対応したら良いのか色々考えた結果、何も反論しなければ「その事を認めたように思われるのも困りますから、事実に基づいて反論します。」
事実と異なる部分は以下の通りです。

1. 「8年間の間に会長職を5回」→正しくは9年間です。
2. 「大江戸L.C在籍メンバーは正会員(22名)」の部分→正しくは「正会員24名」です。
3. 「月次例会も、その体を成していない」の部分→毎月、新宿・京王プラザホテルを会場に例会を実施しています。
4. 「Activityも自他共に誇れる奉仕活動は、全く実施されておりません」の部分→是非一度東京大江戸L.Cのホームページをご覧くださいと思います。「アジアの子供達」に対する奉仕という事で「モンゴル委員会」、「ベトナム委員会」、「ミャンマー委員会」それぞれ活発に活動を行っています。
5. 会社事業について、「磁気処理水事業→これって詐欺ですよね」の部分→L熊野活行が代表取締役をつとめる日本システム企画(株)は、指摘された事業は関係なく、正しくはNMR共鳴現象を利用した防錆装置の製造・販売を行っており、特許取得や学会論文を出しております。又、日本ヘルスケア(株)では褥瘡予防(床ずれ防止)製品の開発・販売を行っています。
※この事業に関する記載は名誉毀損にあたりますので、早急に刑事告訴をするつもりです。

文責 L 杉山南見夫(東京青梅L.C)